

ふじみみ 3月号



経営理念

練馬区社会福祉事業団は、人権尊重を理念とし、地域で最も信頼され、喜ばれるサービスの提供を、効率的でバランスのとれた経営を持って行き、区民福祉の向上を図ります。

発行 富士見台デイサービスセンター

鬼は外おお、福は内いい 共感をテーマにした “やさしい節分会”

今年の節分会は、お客様と節分の「思い出」「煎り豆作り」などの経験談を伺って共感することを目的に行いました。これまでの富士見台デイの節分というと“鬼を退治する豆まき”→『動』の活動を中心にしてきましたが、今年の節分は“節分を知って共感する”→『静』をテーマに実施しました。参加されたお客様に、これまで経験してこられた節分の思い出を話していただき、皆様で共感し、意見交換するやさしい節分会となりました。

今回の節分会は、『静』をテーマにしていますが、やはり鬼を退治して福を内に入れるためには、豆まきの『動』も欠かすことはできません。例年よりもやさしい声で「鬼は外おお、福は内いい」と言って豆まきもしました。



去年の節分は「鬼は外おお、コロナも外おお」と言って、コロナの収束を願ったのを記憶しています。去年に比べ感染症数は減少傾向にあり、少しずつ、そして確実にこれまでの日常が戻ってきているように感じます。来年の節分の頃にはマスクなしで「鬼は外おお、福は内いい」と大きな声が出せる日常になっていることを願っています。

2月コロナ感染状況と対策について

【コロナ感染状況について】

- お客様と職員のコロナ陽性報告はありませんでした。

【コロナ感染対策について】

- マスクの着用、手洗い、消毒、換気、健康管理等、基本的な感染防止対策を継続しております。東京都の感染者数は減少傾向にありますが、引き続き基本的な感染防止対策にご協力ください。基礎疾患をお持ちの方も多く来所されています。どうぞ宜しくお願いいたします。



富士見台デイに“手洗いモンスター”襲来

看護師が主体になり、“手洗いモンスター”を使用した感染症研修を行いました。“手洗いモンスター”とは、手指衛生をチェックするための器具になります。普段通りの手洗いをして“手洗いモンスター”の放つ光に当てると汚れが残っている箇所がわかるというものです。きれいに手を洗っているつもりでも、洗いきれていない箇所があるなど、手洗いの方法を見直す実践的な研修になりました。汚れが残っていても“手洗いモンスター”に食べられてしまうことはありませんが、看護師から雷のような指導を受けることとなります。“手洗いモンスター”以上に感染対策に厳しい看護師がいることは私たちにとっては最大の強みになります。引き続き、感染症対策を徹底し皆様のご利用をお待ちしております。



←↑ 普段通りの手洗いを
して、モンスターとの一騎打ち！

丁寧に洗ったつもりでも、
汚れが・・・強敵“手洗いモンスター”

基本的な感染症対策について、
講義と実践で学びを深めました。

約3年ぶりに“介護学べるサロン”を開催！

2月18日（土）約3年ぶりに介護学べるサロンを開催しました。“介護学べるサロン”とは、“家族介護者教室”のことです。この3年の間に名称が変更されました。コロナ禍で地域向けのイベントの開催を自粛しておりましたが、この度、感染防止対策を徹底して開催することができました。今回は「福祉用具を有効活用し、自立した生活を！」と題し、福祉用具を有効活用するために、色々な福祉用具を見ながら、選ぶ時のポイントや使い方、メンテナンスの仕方を講義と実践で学びました。講師には、アサヒサンクリーン株式会社の福祉用具担当者をお招きしました。参加された方々とたくさん意見交換しながら、アツという間に時間が過ぎてお開きとなってしまいました。来年度も介護学べるサロンを開催します。次回の開催が決まりましたらお知らせいたします。



福祉用具の学びを深めました

富士見台デイ 1月ご利用状況について

令和5年1月の一般型デイサービスセンターをご利用のお客様は83名、認知症対応型デイサービスセンターをご利用のお客様は14名となっています。

【一般型（定員40名）】

利用率	平均介護度
70.6%（約28名/日）	2.38

5名の方が新たにご利用を開始されました。振替利用や臨時利用承ります。お気軽にご相談ください。

【認知症対応型（定員12名）】

利用率	平均介護度
53.5%（約6.4名/日）	4.0

空席があります。入浴のご利用についてもご案内することができます。追加や振替利用のご相談承ります。

富士見台デイサービスセンターでは、毎月の活動の様子をブログでもお知らせしています。

“富士見台デイ”と検索してください。

富士見台デイ

検索